

条件を示すコピュラ De C2\A4/A3 に関する覚書¹

Junichi Iida

筆者は Proposing で例文として以下を示した。

1. 筆記試験がだめでもまだ面接で挽回するチャンスがある。(p. jigsaw)
2. 常連客がたった二人では、とても営業は続けられない。(p. journeyman)
3. 所持金が1000円でも飲める店はある。(p. journeyman)

いずれも条件を示す従属節から始まり、その次にその条件の下で成り立つ事項を述べる主節が続く。両者の接する部分にあるのは「でも」か「では」であり、この「で」を統語的に切り出せると見るならば「で」が従属節のコピュラであると考えられる。

Proposing ではまさにそのように考え、これらの「で」は de C2\A4/A3 であるとした (pp. journalist, journeyman)。以降、必要がない限り単に de という。仮に 1-3 の「で」が de であるならば後続する「も」は「は」に、また「は」は「も」に入れ替えることが可能なはずである。4-6 に示す通り、入れ替えは実際に可能である。

4. 筆記試験がだめではまだ面接で挽回するチャンスがある。
5. 常連客がたった二人でも、とても営業は続けられない。
6. 所持金が1000円では飲める店はある。

ただし、1-6 を命令文に置き換えると、「も」と「は」の間に非対称性が現れる。

7. 筆記試験がだめでも面接で挽回してください。
8. *常連客がたった二人では、営業を続けてください。
9. 所持金が1000円でも飲んでください。
10. *筆記試験がだめでは面接で挽回してください。
11. 常連客がたった二人でも、営業を続けてください。
12. *所持金が1000円では飲んでください。

¹ An official document of Kyouro/教育ローマ字; Version 7.2.1, updated to August 2026.

これに似た非対称性は 1-6 を過去の事実について述べるものに変えることでも観察できる。

13. 筆記試験がだめでも面接で挽回した。
14. *常連客がたった二人では、営業を続けた。
15. 所持金が1000円でも飲んだ。
16. *筆記試験がだめでは面接で挽回した。
17. 常連客がたった二人でも、営業を続けた。
18. *所持金が1000円では飲んだ。

7-12 では、「でも」の形をとるものはいずれも文であり、「では」の形をとるものはいずれも非文である。命令文に関して「でも」が使えて「では」が使えないパターンが存在すると考えられる。仮にこれらの「で」が de であるならば、「は」と「も」は平等に接続可能であることが期待されるが、この事実はその期待に反する。Semantics に従えば「は」と「も」はそれぞれ $X: \frac{X}{X'}$ と $X: \frac{X, X'}{0}$ であり、法に関して異なる制限を与えるような条件は即座には見当たらない。13-18 においても「でも」が許容され「では」が許容されないという同様のパターンが見られる。もっとも、これらはもはや条件文ではなく、「でも」についても 1-6 と 13-18 では意味が一貫していないという見方は初めから可能だろう。

de は従来 [+ literary] であるとしてきた (Proposing, p. journalist)。この仮定は「では」に対応するいわば口語的な表現に「じゃ」がある一方で「でも」については「じゃ」が使われる場面でも発音上は変わらず「でも」が使われるという事実に整合的である。de を [+ literary] に限定することによって |A₃ に期待される「は」と「も」の対称性を確保していることになる。同様の措置が法についても必要である。|A₃ に期待される対称性から、de は文が命令文でなくかつ条件文であることを要求するものと考えられるからである。

これに基づくと、7-12 と 13-18 ではそれぞれ命令の条件を示す demo |A₄ と確定した事実を示す demo |A₄ が認められる。

References

- Iida, J. 2026a Proposing a New Romanization System of Japanese. Ver. 6.5.6. [https://nihongotopics.github.io/Kyouro/Proposing%20a%20new%20romanization%20system%20of%20Japanese%20\(book\).pdf](https://nihongotopics.github.io/Kyouro/Proposing%20a%20new%20romanization%20system%20of%20Japanese%20(book).pdf).
2026b Semantics of Tokyo Japanese, ver. 6.5.6. <https://nihongotopics.github.io/Kyouro/Semantics%20of%20Tokyo%20Japanese.pdf>.